

円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会 第11回協議会 議事要旨

日 時：令和7年5月20日（火）10：30～12：00

場 所：豊岡市役所「大会議室」 本庁舎2階

参加者

豊岡市 危機管理部長	畑中 聖史（代理）	他1名
兵庫県但馬県民局 総務防災課 班長	日下部 尚裕（代理）	
兵庫県但馬県民局 豊岡土木事務所 事務所長	田中 秀典	他2名
気象庁 神戸地方気象台 次長	熊谷 達也（代理）	他1名
西日本旅客鉄道株式会社 兵庫支社 地域共生課 課長代理	絆地 真晃（代理）	
Willer Trains 株式会社 安全監査室 室長	増井 克至（代理）	
全但バス株式会社 乗合事業課課長	黒崎 崇裕（代理）	
近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 事務所長	澤村 学	他4名

内容

1. 開 会
2. 挨 拶
3. 報告および連絡事項
 - 1) 円山川大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事会の報告
 - 2) 円山川の減災に係る取り組み方針に基づいた報告
「令和6年度の取り組み報告及び令和7年度の取り組み予定」
 - 3) 各機関からの連絡事項
4. 意見交換
5. 閉 会

各機関からの意見

【豊岡市】

神戸地方気象台のオンライン解説や国土交通省からのホットラインなど気象や水位に関する情報提供について、避難情報発令の判断に活用しており、大変感謝している。今後も継続して実施していただきたい。

【兵庫県但馬県民局 総務企画室】

今年は北但大震災から 100 年を迎え、企画展示やシンポジウムの開催を予定している。備蓄資材の体験ブースなどもあるため、是非ご来場いただきたい。また、兵庫防災リーダーの養成講座の取り組みを県内で、持ち回りで実施しており、今年度は但馬地域が担当となっている。受験者向けの広報についてご協力をお願いしたい。

【事務局（豊岡河川国道事務所）】

会議の場だけでなく、随時、事務局に情報共有いただけたら、関係者へ周知するため、是非活用いただきたい。

【兵庫県但馬県民局 豊岡土木事務所】

水防演習や情報伝達演習など、関係者間で顔を合わせて開催していく予定である。また、国土交通省のほうで内水氾濫の水害リスクマップの取り組み、外水に対する整備を進めていただいている。今後、内水氾濫の課題に対して、県の方でも対策を進めていく。

【気象庁 神戸地方気象台】

令和 8 年度の防災気象情報の体系整理を予定している中で、短期間で住民への普及啓発を進めていくことが重要と考えている。協議会の中でも、来年度の出水期に向けて普及啓発活動にご協力をお願いしたい。北但大地震について、気象台でも特設ページを公開しているので内容を確認いただきたい。

【西日本旅客鉄道株式会社 兵庫支社】

災害に対する状況共有を密にいただき感謝している。鉄道管理者として、災害が発生した際に、車両内にお客様を閉じ込めない取り組みなど進めており、今後も取り組みを継続して実施していく。

【Willer Trains 株式会社】

水害だけでなく、雪害に関する情報提供をいただき、大変役立っている。引き続き情報提供をお願いしたい。

【全但バス株式会社】

神戸地方気象台からのオンライン解説や国土交通省のホットラインなど、情報収集の点で非常に助かっている。引き続きお願いしたい。また、城崎大橋の開通により、新設のバス路線を予定している。以前は冠水によりバスが運行できない状況もあったが、新設路線を活用してスムーズな運行となるように期待している。

【豊岡河川国道事務所】

本協議会では、市民の防災意識を高めるなどの取り組みを実施してきており、地道ではあるが、非常に大切な取り組みである。取り組みをはじめて以降、SNS の発展など社会も変容してきているため、社会の進展に適用しながら取り組みを発展させ、継続的に実施していただきたい。

タイムラインやホットラインは、実際に災害が起きた場合は、計画通りにいかないこともあるため、担当者間で円滑に情報共有できるように工夫してやっていきたい。